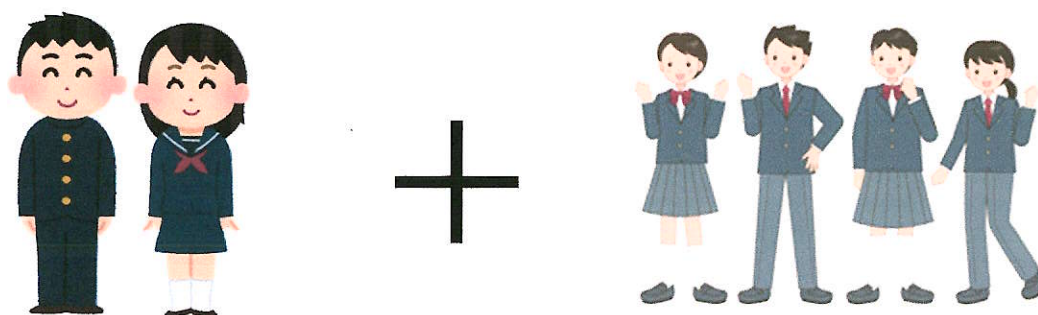


松戸 標準服 SDG s モデル

松戸標準服とは・・・

現在の女子の制服（各学校）男子の標準服に+新しい標準服を導入して、生徒自身が主体的に自分で選べる選択肢を増やしました。（第三の標準服）

どのスタイルでもいい！！



新しい標準服（SDG s モデル）とは、ブレザー・スカート・ズボン！

- 新しい標準服の導入するためには、多様性の理解と人権意識の向上が土台となります。そのため、各学校で人権・多様性への理解を高めるために、道徳や学活で生徒自身が考え、議論する学びを進めています。
- みんなで決める新しい標準服にするために、市内小学校、中学校の児童生徒の投票でSDG s モデルを決定しました。
- 学校の特徴を出す装飾品等は各学校の方針・スケジュールで決定します。

松戸標準服 SDG s モデル

- ブレザーがメーカーによって男女兼用・1型2型が作られています。
（男子用・女子用という表現はしません。）
- リユース・保護者負担軽減・SDG s ・気候変動への調整機能・機能性等あらゆる多様性への対応・オリジナリティを考慮し、製作されています。*標準服のあり方参照